

大野一区 ニュース

前期企画推進協議会

9月19日（日）に企画推進協議会を開催しました。この会議は、一区役員の外に民生委員代表、万年青会会長、女性会会長、体育推進協議会会長、子ども会会長、消防団分団長、区長経験者、宮島口・宮島口上・福面・宮島口東の地域代表者などで構成され、年2回、年度事業計画・年度予算及び



地域有志と一区役員

決算・一区役員人事・集会所運営・各種協力団体への助成・その他重要事項について協議しています。今年は、新型コロナの影響で様々なイベントが縮小・中止となっている中でも、

事業運営状況の報告を行ない、懸案事項の赤崎集会所（仮称）や認可地縁団体などのテーマを協議しました。



前区長青柳氏に感謝状

制作担当青柳氏の挨拶



「ねふた」お披露目会



子ども会渋谷会長の挨拶

10月23日（土）

17時頃から「ねふた」お披露目会を柿の浦集会所前でささやかながら開催しました。

来場者の検温・記帳



この日は、大頭神社秋の例大祭と重なったためか、回覧を見て貰えなかったためか、主催者側がコロナ禍の集客に消極的だったためか、はよく判りませんが40名弱の来場者の前で、今夏の夏祭盆踊大会でお目にかかることが出来なかった「ねふた」を披露しました。子ども達へ、来年も「ねふた」作りに参加してください！待ってるよ！



子ども達主体で「ねふた」巡行



日本三景を背景に点灯を待つ「ねふた」

秋の一斉清掃



もみじ郵便局横の公園

10月10日(日)一区全域で秋の一斉清掃が行われました。コロナ禍で今回も二部構成で朝方と夕方の分散清掃となり、沢山の参加を頂き綺麗になりました。これで来年の春まで雑草は目立たないでしょう。



宮島口児童公園

これには、主な公園道路で一区「花ひろば」という助っ人が、一斉清掃の前にバッサリと刈り込んでいるからです！皆さん！



かえで幼稚園下周辺道路



延命寺墓苑上周辺道路



フジタウン公園下周辺道路

バス通りの花樽設置



バス通りに設置する花樽の列

9月1日(水)通称バス通り、ピュアークック前の地御前対厳山通りに、夏場の条件の悪い時期に撤去していた花樽をリニューアルし再設置しました。この夏用の樽にはその中央に千日草、周辺にポーチュラカ。



花樽の積み込み

ちよっとだけ千日草の背が高く斜めに成っているのがイマイチですが、暑さと乾燥に強く、交通量の多い道路沿いの草花には最適でした。そして、10月末で再度撤収し、11月に冬用の樽にリニューアルします。



バス通りに花樽設置



ハートバス通り

赤崎(仮称)集会所建設



オレンジ KK 山本氏と調印

9月17日(金)に工事請負契約書の調印が終わり、開始式や地鎮祭等はせず、工事開始の9月25日(土)に役員が集まり静かに作業を見守りました。

基礎型枠設置、配筋設置、コンクリ打設、型枠バラシ、排水管設置、玄関ポーチコンクリ打設と順調に基礎工事が終了しました。これから、上棟式を行って本格的に建設工事が始まります。この工事は、各々の工程毎に大野第一区ホームページに UP していきますので、進捗状況を確認できます。完成予定は、令和4年1月末となっていて、皆さんが利用できるのは、同年4月からとなります。



児童公園の元の遊具



集会所予定地に木枠



集会所基礎工事完了

集会所修繕

9月30日(木)に福面集会所と柿の浦集会所和室の障子の張替えと、柿の浦集会所ホール壁の修繕を行いました。業者へ依



福面集会所

頼しても良かったのですが、この程度であれば役員有志で出来ます。福面集会所の障子は、水を掛けると簡単に剥がれ楽でした



柿の浦集会所

が、柿の浦集会所の方は、剥がすのが面倒でした。張替えた障子は、福面が8枚、柿の浦が4枚。次は、柿の浦集会所の壁の修繕、石膏ボードに大きな穴、始めは小さかったのに。修繕方法は、ベニヤ張りで隠すこと、超簡単でコストパフォーマンスは最高です。一区自治会は、集会所の維持管理にかなりの労力を使っています。皆さん、共用の施設は、大切にしてくださいね。



接着剤塗布



ベニヤ板貼付

防災部会だより

10月16日（土）廿日市市商工保健会館にて「避難の呼びかけ体制づくり災害図上訓練（CIG）、ワークショップ、マイタイムラインの作成指導の開催について」という長い名称の講習会に、一区防災会の各地域代表者5名が参加しました。



講習会場全景

ちなみに、この地域の「強み」と「弱み」は何か、という質問に「弱み」として、この地域は「安全だという意識が強い」という話が出ました。



Gミーティング中

コロナ制限下の一区の活動 状況を紹介！ 福祉部会 中村 淳

今年も新型コロナウイルスの関係で、色々な催しが中止となりました。10月3日（日）の予定だった健康福祉祭りもその一つです。代わりに行われた「活動展示」（10月1日（金）～15日（金）@廿日市市大野支所）の機会を利用して、今年行った大野第一区の各団体・各部会の活動の一部を紹介しました。コロナの制約下、関係者は悩みつつ何とか実施に向けて準備を行うも、結局、感染者拡大に伴う緊急事態宣言や蔓延等防止法などで中止に追い込まれた行事が大半でした。10月から緊急事態宣言も解け



1区の活動展示

ましたが、コロナと向き合いながら（ウイズコロナ）でも、本来の活動に近い状況に戻ることを願っています。

夏祭り盆踊り大会の出し物の予定だった電飾「ねぷた」の製作、盆踊り練習用ビデオ撮影、子ども達を対象としたサバイバル教室、長寿祭の演目の一つだった柿の浦太鼓、いやしの場・コミュニケーションの場である公園の花作り、”シニア”有志「草刈隊」による広場や公園の草刈、交通事故のない町を目指して子どもの見まもり活動の一コマの写真を展示しました。コロナの関係で、大野地区自治会からは、私たち一区と六区の2つの区からしか出展していませんでした。自治会以外に、手話サークルや視覚障害関係ボランティア、デイサービス憩いの場 石川さんち、あいあい作業所などの福祉団体が展示していました。



「シニア」有志「草刈隊」による広場や公園の草刈、交通事故のない町を目指して子どもの見まもり活動の一コマの写真を展示しました。コロナの関係で、大野地区自治会からは、私たち一区と六区の2つの区からしか出展していませんでした。自治会以外に、手話サークルや視覚障害関係ボランティア、デイサービス憩いの場 石川さんち、あいあい作業所などの福祉団体が展示していました。

各区（1区から11区）の専用掲示板

